

みずほCustomer Desk Report 2021/06/29 号 (As of 2021/06/28)

市場營業部 為替營業第二千一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	110.69
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.81	1.1940	132.29	1.3893	0.7594
SYD-NY High	110.97	1.1944	132.29	1.3938	0.7601
SYD-NY Low	110.50	1.1903	131.80	1.3871	0.7554
NY 5:00 PM	110.62	1.1923	131.88	1.3880	0.7565
NY DOW	34,283.27	▲ 150.57	日本2年債	-0.1100	1.00bp
NASDAQ	14,500.51	140.12	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	4,290.61	9.91	米国2年債	0.2553	▲1.18bp
日経平均	29,048.02	▲ 18.16	米国5年債	0.8982	▲2.57bp
TOPIX	1,965.67	3.02	米国10年債	1.4808	▲4.25bp
シカゴ日経先物	28,945.00	▲ 90.00	独10年債	-0.1870	▲2.95bp
ロンドンFT	7,072.97	▲ 63.10	英10年債	0.7210	▲5.75bp
DAX	15,554.18	▲ 53.79	豪10年債	1.5490	2.40bp
ハンセン指数	29,268.30	▲ 19.92	USDJPY 1M Vol	5.10	0.15%
上海総合	3,606.37	▲ 1.19	USDJPY 3M Vol	5.51	0.05%
NY金	1,780.70	2.90	USDJPY 6M Vol	5.80	0.02%
WTI	72.91	▲ 1.14	USDJPY 1M 25RR	-0.10	Yen Call Over
CRB指数	210.939	0.52	EURJPY 3M Vol	5.53	0.05%
ドルインデックス	91.89	0.04	EURJPY 6M Vol	5.95	0.10%

東京	東京時間のドル円は110.81レベルでオープン。週内に米経済指標の公表を控えており積極的な取引は控えられた印象。110.84-62で推移した後、結局110.68レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.68レベルでオープンし、動意に乏しい値動き。東京時間ではドルが売りが目立っていたが、ロンドンの朝方は新規材料も観察されず、ドル買いに一転。日中高値の84銭を上抜けるとさらに110.93レベルまで上値を伸ばし、同レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	新規の手掛かり材料が見当たらないほか、今週金曜日に米6月雇用統計の発表が予定され、方向感が出にくい中、海外市場のドル円は110円台後半でレンジトレード。しかし、NY勢が参入し始めると全面的にドルが買われ、110.94まで上昇後、110.93レベルでNYオープン。朝方はオープン前の流れを引き継ぎ、高値110.97まで上昇するが、111円手前で失速。先週金曜日に続いて2日連続で111円台回復を果たせなかったこともあり、その後は見切り売りが強まった。米金利が低下したこともあいまって売りが加速し110.50まで下落するが、こちらも金曜日安値(110.48)がサポートレベルとして意識されたためか、この水準で下げ止る。午後はFRBのクオース氏やバーキン氏がインタビューでイベントでコメントをするも、特段サプライズとなる発言は見当たらず、安値圏での小動きが続く。終盤は小幅値を戻し、110.62レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1930を挟んだ狭いレンジでの推移でスタートするも、早朝にかけてドル買いが強まり、1.1905まで下落し、1.1907レベルでNYオープン。オープン直後に1.191レベル割れに迫るも、安値は1.1903に留まった。その後は買い戻し優勢の展開となり、早朝の下落分を全て取り戻す場面もあったが、午後にかけて1.1920近辺まで下落。その後は動意乏しい展開となり、結局1.1923レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は内幕情報などに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の責任でなさるようお願いいたします。また、当資料の著作権はすべて銀行に属し、その旨を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

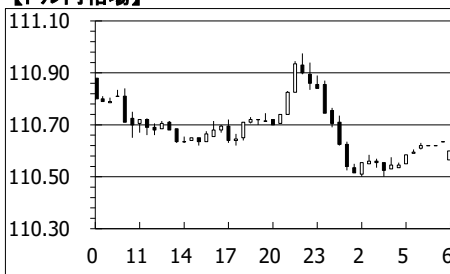
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月29日	01:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演		「インフレ時間とともに緩和し、正常なレベルに向かう」
	02:10	米 クオールズFRB副議長 講演		「米ドルの立場が海外のデジタル通貨に脅かされる可能性は低い」

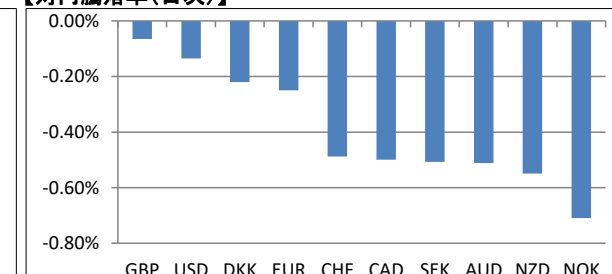
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月29日	18:00	欧 消費者信頼感・確報	-	-3.3
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	0.4%/2.4%	0.5%/2.5%
	22:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 コンファレンス・ボード消費者信頼感	119	117.2
6月30日	01:00	欧 バイトマン・ドイト中銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.30-111.00	1.1890-1.1960	131.60-132.30

【マーケット・インプレッション】

週明け昨日のドル円は110.60-80レベルでもみ合った後、海外時間に一時111円に迫る場面があるも、その後110円半ばまで反落する展開。新規材料少く手掛かりに乏しい中、上値重く推移。ECB高官のハト派寄り発言等を横目にユーロが弱含む中、ドル買いが勢い付きNY時間に110.97まで上昇する場面があったものの、111円の心理的節目を前に売り戻し。パーキンリッチモンド連銀総裁はインフレ正常化へ向かうとのコメントをするも反応は限定的。その後は米長期金利の低下もあり、110.62レベルでのNYクローズとなった。

本日については週末に米雇用統計を控えた様子見ムードから基本的には110円台半ばを中心としたレンジ相場を予想。もっとも、月末にかけて本邦勢豪雲のドル売りも相応に予想されレンジ上値は重い展開か。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア		12	9